

## アフガン難民 医療拠点選定へ

A M D A

【クエッタ（パキスタン西部）22日共同】国際医療ボランティアAMDD

A（本部・岡山市）は二十二日、パキスタン西部クエッタで会見し、今後増大するとみられるアフガニスタン難民らのため、医療活動拠点の選定などを開始したことを明らかにした。今後、パキスタン政府や国連と協力し、難民の健康調査も実施する。

A M D Aは十二日、パキスタンのカラチに入り、定住難民の健康調査を実施。二十一日にクエ

ッタに移動した。A M D Aの谷合正明さんは「今回は、外国人は敵だという難民の感情を感じる」と語り、困難な活動になることを覚悟している。